

**計画期間**

平成18年12月1日～平成23年3月31日

**学校教育目標**

他を認め、豊かに成長し合えるかかわりをめざします。（他とかかわり合う力）  
 自ら課題を発見し、解決する力を育てます（問題解決力）  
 自らの意志で自分らしく取り組む心身を育てます（自己決定力）

めざす子ども像 【他とのかかわりの中で、自分らしさを発揮できる子】

**学校経営方針**

安全で、健康的な毎日を過ごすことができる学校にします  
 どの子ども、明日も来ることを楽しみにする学校にします  
 教職員が互いに啓発・連携する活気にあふれた学校にします

**指導の重点**

子どもたちの安全を保障し、どの子ども安心して学校生活が過ごせるよう努めます  
 基礎・基本の確実な定着と学力向上をめざし、個々の教育的ニーズに応じ効果的な学習を進めます  
 様々な人とかかわり（異校種・異年齢集団・教育ボランティア他）豊かな人間性を育てます  
 身近な自然を積極的に教材化し、体験的活動を通して自然と共に生きる態度を育てます

**改善の視点**

**取組目標**

視点

どの子ども安全に、安心して学校生活を過ごせるよう、学校、家庭、地域が協力し合っ  
 て安全を守る活動をさらに充実させる必要  
 があります

安心して学べる学校環境を整えます

- ・学校安全マニュアルの見直し  
 訓練等の見直しと改善  
 （緊急時引取訓練・不審者進入訓練他）
- 本郷台子ども安全の日、なかよし下校の充実  
 メール配信、緊急電話連絡網整備
- 学援隊を設立します。
- ・平成20年度…PTAと地域の見守り活動の連携を図り学  
 援隊を組織します

視点

子ども達が意欲的に学習に取り組み、学習  
 内容を確実に身につけることができるよ  
 う、個々の児童の実態を的確に捉え、教科  
 等の指導の充実を図っていく必要がありま  
 す

全教職員の協働による柔軟で効果的な指導法を開発します

- ・算数科を中心とした効果的な指導法の研究
- ・分かる楽しさを実感できる授業を展開
- ・平成20年度…身に着きたい資質能力の見極め  
 既習事項とのつながりを生かす  
 共同思考を深める
- 特別支援教育を推進します
- ・学級をひらき、教師のチーム力を生かした指導に、全教  
 職員があたります。
- ・情報の共有化
- ・専門機関との連携、研修
- 本校の実態に合った英語活動を試行・実施します
- ・平成20年度…本郷台小学校版英語活動の試行  
 完全実施に向けたカリキュラム作り
- ・平成21年度…本郷台小学校版英語活動の完全実施
- 教育ボランティアによる教育活動の活性化を図ります
- ・年間を通した「パソコン教室」の実施と授業への活用
- ・平成20年度…お話会の充実（低中高学年）

視点

「まち」とともに歩む学校づくりを進め、  
 取組を振り返りながら、学校と保護者・地  
 域で子ども達の育成に努めることが大切で  
 す。

学校の取組をまちに積極的に発信します

- ・年間を通した計画的な学校評価実施と学校経営への反映
- ・児童の活動の姿が見える学校だよりや学校ホームページ  
 による情報発信
- 学校評価(授業評価)の活用を推進していきます
- ・計画的な評価と評価項目見直し、経営への反映

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の自己評価による学級経営の見直しと授業改善</li> <li>・学校懇話会の充実</li> <li>・積極的な授業公開</li> </ul>
<p>視点</p> <p>「まち」の人や自然とともに生活することを通し、環境・福祉などに配慮できる心豊かな人格を形成することが、次代を担う子ども達には必要です</p>	<p>地域の自然・社会とのかかわりを大切にし、子ども達がまちへ働きかける体験的・問題解決的な学習を積極的に行います</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域教材の開発による体験的・問題解決的学習の充実</li> <li>いたち川とかかわる学習他</li> <li>・環境保護に関する意識の向上を図る学習推進</li> </ul> <p>学校・地域の様々な人とのかかわりを大切にした教育活動を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割り活動を通じた異学年交流の学習活動</li> <li>・新大船幼稚園、やまゆり保育園、本郷特別支援学校、小山台中学校、本郷中学校との幼・保・小・中連携の推進</li> <li>・地域の専門家による授業</li> <li>地域からの畑の提供と指導による栽培活動の継続</li> <li>環境保護に関する情報提供</li> </ul> <p>「音楽があふれる学校」として音楽に親しむ子どもを育てます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽朝会の充実、学年・学級の発表</li> <li>・地域交流コンサートでの発表</li> </ul> <p>学びの環境としての校地活用の見直しと改善を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度...ピオトープ整備、とんぼの来る学校作り</li> <li>・平成20年度...斜面を活用した花壇の造成</li> <li>・平成20～22年度...小鳥の集う中庭の維持管理</li> <li>・平成20～22年度...読書活動の推進と「ライオン」<sup>1</sup>としての図書室整備・活用</li> </ul>

人材育成の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎能力開発期にある教職員が今後も増えることが予想されることから、確かな児童理解と授業改善をめざした組織的取組を行います。初任者研修、2・3年目教員研修の充実を図り、メンターチームの取り組みを支援します。</li> <li>・学校運営力開発期および学校運営力活用期にある教職員を組織の中核として位置づけ、主幹教諭が推進者となって、資質能力の高め合いと組織の活性化に向けた取組を行います。</li> <li>・全ての教職員が学校経営に主体的に参加し、自己目標の設定と目標達成に向けた自己啓発に努めます。</li> </ul>
平成20年度の重点取組項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯訓練を見直すとともに、19年度の見守り隊活動の課題把握とその改善に努め、保護者・地域の連携のもと、組織的な体制を整えます。</li> <li>・算数の重点研究を通じて、「わかる喜び、学ぶ楽しさを味わう学習」をめざします。</li> <li>・教師のチーム力を生かした特別支援教育を推進します。</li> <li>・地域とのかかわりを大切に学習を作ります。</li> <li>・学校の取組を積極的にまちに発信します。</li> </ul>
これまでの取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン教室、読み聴かせ、図書の電算管理、各学習への外部講師など、教育ボランティアとのかかわりが学習への意欲や積極的な取組を引き出してきている。</li> <li>・見守り隊は全家庭の協力を求めて、月3回程度の活動を継続している。毎回、予定していた保護者が15～25名ほど参加し、主に下校時の見守りにあたっている。</li> <li>・英語活動は、準備校としてAETを迎え、研修を経て9月より学習活動を開始した。</li> <li>・5・6年生が夏祭り等で演技を披露したり、合唱クラブ等が地域にも呼びかけたコンサートを実施したりして、地域とかかわる機会を多くしてきた。</li> <li>・「あいさつ運動」は定期的にクラス単位で当番を決め、校門で元気なあいさつを交わしている。</li> </ul>
教育懇話会の意見	<p>学援隊の設立にあたっては、地域として支援していきたい。保護者が協力して、事件が起こりにくい環境作りに努めてほしい。</p> <p>「音楽あふれる学校」については継続して取り組んでほしい。</p> <p>学習状況調査に大きな差が見られる学年があるので、指導の見直しをしていく必要がある。</p>

1 この計画は、横浜市教育委員会の定める「学校版マニフェスト(中期学校運営計画)」として策定したものです。  
2 は重点項目

